

設計図書に関する質問書 兼 回答書

工事名	配水管布設替工事
工事場所	北区紫竹上ノ岸町～小山東元町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
1	積算参考資料(間接費補正一覧)一般管理費	上下水道局のHPに「基準適用年月がR8年5月以降、新基準を適用」と記載されていますが、土木工事標準積算基準の「 $G_p = -5.21826 \times \text{LOG}(C_p) + 60.08343(\%)$ 」で計算されているのでしょうか。ご教示ください。	一般管理費については、「令和7年度水道事業実務必携」の積算基準を適用しております。
2	設計内訳書p17 図面番号28号	防護柵(横断・転落)撤去の施工区分について、復旧においては土中式ですが、撤去はプレキャストコンクリートブロックでしょうか。プレキャストコンクリートブロックにおいては再利用を目的とした撤去だと思えますが、市場単価では新設・更新・撤去工事で採用される歩掛ですが、再利用の場合においても市場単価における歩掛りを採用されていますか。	市場単価における歩掛にて積算しております。防護柵(横断・転落)撤去は、「土木工事標準積算基準書(共通編)第VI編 第2章 ③-3防護柵設置工(横断・転落防止柵) 4.(4)部材撤去工(ビーム・パネル)」の歩掛にて積算しております。
3	特記仕様書(個別編)5 特記事項(積算条件) 設計内訳書P-3 他	Co殻(無筋)処分地について滋賀県東近江市蛇溝町字長谷野となっていますが、同一住所の処分施設が複数あり、どの施設で積算されているか、ご教示ください。また、今後発注の際、住所を番地まで記載されるか、施設名を公表していただくとスムーズな積算が可能になりますので、ご検討ください。	Co殻(無筋)処分地は、下記の施設にて積算しております。 住所:滋賀県東近江市蛇溝町字長谷野1388番の一部
4	铸铁管等配管材料の予定数量 P9	レバー式補修弁D(E) φ75およびキャップ式補修弁D(E) φ75は形式1か形式2どちらを計上されていますか。ご教示願います。	レバー式補修弁D(E) φ75およびキャップ式補修弁D(E) φ75は、「形式1」にて積算しております。別途協議の上、設計変更の対象とさせていただきます。
5	設計内訳書 P4、10	土留工(軽量鋼矢板たて込)における軽量鋼矢板・アルミ腹起し材・水圧サポート・水圧手動ポンプ賃料算出ですが補正係数は1.8計上でよろしいでしょうか、ご教示願います。	不稼働係数は、「1.8」にて積算しております。

工事名	配水管布設替工事
工事場所	北区紫竹上ノ岸町～小山東元町 地内

No.	箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問要旨	回答(上下水道局記入欄)
6	設計内訳書 P18	歩車道境界ブロック設置における基礎コンクリートは養生無しでよろしいでしょうか、ご教示願います。	養生工は、「無し」にて積算しております。
7	鋳鉄管等配管材料の予定数量 (弁・栓類その他) 図面番号 4号他	レバー式補修弁 D(E)φ75 について 数量表内に形式についての記載がありません。 図面には『形式2』とありますが、京都市土木積算システム設計単価において『レバー式補修弁』 D(E)φ75『形式2』の条件を満たす材料は4つ存在します。 特定可能な詳細条件、または1個当りの金額をご教示ください。	質問No.4の回答を参照してください。
8	鋳鉄管等配管材料の予定数量 (弁・栓類その他) 図面番号 4号他	キャップ式補修弁 D(E)φ75 について 数量表内に形式についての記載がありません。 図面には『形式2』とありますが、京都市土木積算システム設計単価において、『キャップ式補修弁』 D(E)φ75『形式2』の条件を満たす材料は6つ存在します。 特定可能な詳細条件または1個当りの金額をご教示ください。	質問No.4の回答を参照してください。